

The



つなごう! Re:Think インフラプロジェクト 新潟の未来!

「住み続けられるまちづくりを」。
SDGsに掲げられている目標に向かって「Re:Think インフラプロジェクト つなごう!新潟の未来!」は始まりました。

目指すのは、だれもがずっと安全に暮らせる、災害にも強い町をつくること。

世界を見れば、避難や移住を強いられる自然災害が増えています。
私たちが暮らす日本でも、地震や水害が毎年のように大きな被害を生んでいます。
一方、普段の暮らしを支える道路や橋などのインフラは、老朽化や担い手不足などの問題を抱えています。
私たちの住む新潟を、住み続けられるまちにするために、いったい何をすればいいのでしょうか?

去年は「知ること」をテーマに過去を振り返りつつ、堰(せき)やダム、橋といったインフラを訪ねました。
今年はインフラを支える「人」に注目し、どのように「街」や「暮らし」を支えているのかを聞き、
同時に未来に向けて何をつなごうとしているのか、つなぐべきかを一緒に考えます。

新潟を安心して住み続けられる故郷にするために。
踏み出した一歩を確かにしていくプロジェクト、今年もスタートします。



Future



Builders

私たちは「Re:Think インフラプロジェクト つなごう!新潟の未来!」を応援します

株式会社 植木組 株式会社 加賀田組 NEXCO HIROSE 株式会社 廣瀬 田中産業株式会社 株式会社 福田組 Direction for Relation 福田道路株式会社 株式会社 興和 株式会社 本間組

株式会社 曙建設 エヌシーイー株式会社 開発技建株式会社 株式会社 キタック 一般社団法人 建設コンサルタント協会 北陸支部 株式会社 中元組 特定非営利活動法人 いがた地域創造センター
西田建設株式会社 藤木鉄工株式会社 一般社団法人 北陸地域づくり協会 株式会社 水倉組